

不動産向け広告作成審査クラウドサービス

基幹システム（物件データベース）と連携して物件広告に正確な最新物件情報を自動的に流し込むことにより、作成の効率化を図ると同時にコンプライアンスリスクの低減も実現します。また、物件広告作成時に禁止語句チェック機能を利用することで、使ってはいけない文言をハイライトで表示し、注意喚起をすることもできます。審査時には、広告作成者が編集した箇所を元の原稿と差分表示させ、審査業務の効率化も図ることが可能です。承認されたチラシはそのまま印刷会社に印刷発注する事もできます。

編集画面イメージ

・禁止ワードが使用されている場合は、該当箇所がハイライトされます。

・写真や間取り図・案内図はデジカメで撮ったり、別システムで作成したものを配置できます。

・営業所の地図や住所、担当営業者などの情報は、ログインしたIDから自動的に配置することが可能です。



・キャッチフレーズなどは素材フォルダーから選択して差し替えることができます。

・文字の入力も可能です。
【キャッチフレーズの一例】
- 駅まで徒歩圏（〇分）
- 南向き日当たり良好
- 眺めの良い〇階
- 閑静な住宅地

・物件情報を自動的に流し込むため、入力ミスがありません。

不動産向け広告作成審査クラウドサービスの特長

- 特長1** 基幹システム（物件データベース）の内容を連携して広告原稿に自動的に流し込む事により正確な広告原稿が作成できます。
- 特長2** 作成した広告原稿に対して使用してはいけない文言のチェックができます。
- 特長3** 全国で承認された広告が共有できるので、共有された広告原稿を活用して新たな広告原稿を作成することができます。
- 特長4** 広告原稿の審査は、広告作成者が元の原稿から変更した箇所が差分表示されるので効率的な審査ができます。承認すると自動的に承認番号が発行され広告原稿に流し込みされます。
- 特長5** 承認された広告は印刷会社にそのまま印刷発注する事ができます。発注する印刷会社は地域ごとに設定する事もできます。

導入にかかる費用について

■初期費用 400万円～

機能は裏面の機能一覧をご覧ください。初期費用にはアプリケーション設定費用も含まれます。

■カスタマイズ費用 300万円（目安）

カスタマイズの内容により費用が変わります。

■サーバー保守費用 25万円

ミールソリューションズにてサーバーを運用する場合の費用となります。オンプレミスでの運用も可能です。